

令和元年度(2019年度)

管理事業名	大阪外環状線鉄道建設事業				総合計画の体系	大綱 6 都市形成 政策 1 みどり豊かで安全・快適な都市空間づくり 施策 1 土地利用誘導と良好な景観形成
主な歳出予算科目	一般会計	(款) 8	土木費	(項) 5	都市計画費	(目) 1 都市計画総務費
部局名	都市計画部	予算執行所属	都市計画室			
予算大事業名	大阪外環状線鉄道建設事業					
事業の目的と概要		上記以外の歳出予算科目及び予算大事業名				
<p>【目的】 城東貨物線の施設や用地を活用しながら複線化・電化を行うとともに連絡線を新設し、JR東海道線の新大阪駅から大阪東部地域を経てJR関西線の久宝寺駅にいたる旅客線「おおさか東線」を整備する。</p> <p>【概要】 大阪府をはじめ沿線各自治体と協調し、第3セクターである大阪外環状鉄道株式会社に、出資、補助、貸付を行う。</p>						

I 事業の成果(実績)

指標名	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	成果指標の定義
工事進捗率	%	89	98	99	全体事業費に対する累積執行額の割合
成果の説明	平成20年3月に放出駅から久宝寺駅までが開業、平成31年3月16日に新大阪駅から久宝寺駅までの全線が開業し、吹田市域には南吹田駅が設置されました。 令和元年度は、開業後の環境影響評価事後調査及び電気信号設備の撤去工事等が行われました。				

II 財務情報

◆行政コスト計算書 (単位:千円)

勘定科目	平成29年度	平成30年度 A	令和元年度 B	差額 B-A
経常収入				
地方税	-	-	-	-
分担金及び負担金	-	-	-	-
使用料及び手数料	-	-	-	-
国庫支出金(経常費用充当)	-	-	-	-
府支出金(経常費用充当)	-	-	-	-
財産収入	-	-	-	-
寄附金	-	-	-	-
他会計からの繰入金	-	-	-	-
受取利息及び配当金	-	647	734	87
その他	-	576	-	△576
経常収入 小計(a)	-	1,223	734	△490
給与関係費	7,373	7,622	7,381	△241
物件費	-	-	-	-
維持補修費	-	-	-	-
社会保障扶助費	-	-	-	-
経常費用				
負担金・補助金・交付金等	41,046	39,990	4,198	△35,792
特別会計への繰出金	-	-	-	-
減価償却費	-	-	-	-
徴収不能引当金繰入額	-	-	-	-
賞与引当金繰入額	627	653	659	6
退職手当引当金繰入額	466	563	160	△403
支払利息	9,240	9,236	9,673	437
その他	-	-	-	-
経常費用 小計(b)	58,752	58,064	22,071	△35,993
経常収支差額(a)-(b)=(c)	△58,752	△56,841	△21,337	35,504
特別収入				
固定資産売却益	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別収入 小計(d)	-	-	-	-
特別費用				
固定資産除売却損	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別支出 小計(e)	-	-	-	-
特別収支差額(d)-(e)=(f)	-	-	-	-
一般財源調整額(g)	-	-	-	-
当期収支差額(c)+(f)+(g)	△58,752	△56,841	△21,337	35,504
一般財源充当額	117,489	131,233	137,119	5,886
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
再計	58,737	74,393	115,782	41,390

行政コスト計算書の主な増減理由(特徴的な事項)

勘定科目	決算額の主な内容
負担金・補助金・交付金等	平成30年度大阪外環状線鉄道建設事業補助金繰越分 3,810千円(△14,610千円) 令和元年度大阪外環状線鉄道建設事業補助金現年分 389千円(△21,181千円)
支払利息	地方債の発行に伴う支払利息 9,673千円(+437千円)

◆キャッシュ・フロー収支差額集計表 (単位:千円)

区分	平成29年度	平成30年度 A	令和元年度 B	差額 B-A
行政サービス活動収入	-	647	734	87
行政サービス活動支出	58,950	58,172	22,485	△35,687
投資サービス活動収支差額	△58,950	△57,525	△21,752	35,774
投資活動収入	-	576	-	-
投資活動支出	169,000	188,100	21,443	△166,657
投資活動収支差額	△169,000	△187,524	△21,443	166,657
財務活動収入	210,000	218,500	20,000	△198,500
財務活動支出	100,115	104,108	113,925	9,817
財務活動収支差額	109,885	114,392	△93,925	△208,317
収支差額 合計	△117,489	△131,233	△137,119	△5,886
一般財源充当額	117,489	131,233	137,119	5,886
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
前年度からの繰越金	-	-	-	-

キャッシュ・フロー収支差額集計表の特徴的な事項

決算額の主な内容	特徴的な事項
(行政サービス活動収入) 大阪外環状線鉄道に貸付している貸付金の利息分 734千円(+87千円) (投資活動支出) 出資金 100千円(△17,500千円)、 貸付金 21,343千円(△149,157千円) (財務活動収入・財務活動支出) 地方債の借入金と償還金	

◆単位あたりのコスト分析(「経常費用 小計(b)」を「実績」で割って円単位で算出しています。)

指標名	年度	実績	単位あたりコスト	分析内容(前年度との増減理由)
市民1人あたりのコスト	平成29年度	370,072 人	159 円	市民1人あたり、59円のコストがかかっています。(令和2年3月31日現在の吹田市の人口で算出。)平成30年度に全線が開業し、令和元年度は残工事等を行っている状況であり、補助金額の減少に伴い、単位あたりコストが、平成30年度と比較し、97円減少しています。
	平成30年度	371,030 人	156 円	
	令和元年度	373,978 人	59 円	
	平成29年度		円	
	平成30年度		円	
	令和元年度		円	

◆貸借対照表

(単位:千円)

勘定科目	平成30年度末 A	令和元年度末 B	差額 B-A	勘定科目	平成30年度末 A	令和元年度末 B	差額 B-A
現金預金	-	-	-	流動負債	114,578	131,647	17,069
未収金	-	-	-	地方債	113,925	130,988	17,063
流動資産	-	-	-	短期借入金	-	-	-
財政調整基金	-	-	-	賞与引当金	653	659	6
短期貸付金	-	-	-	未払金	-	-	-
徴収不能引当金	-	-	-	リース債務	-	-	-
その他流動資産	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
事業用資産	-	-	-	固定負債	897,430	786,022	△111,408
有形固定資産	-	-	-	地方債	890,783	779,795	△110,988
土地	-	-	-	長期借入金	-	-	-
建物・工作物	-	-	-	退職手当引当金	6,647	6,227	△420
リース資産	-	-	-	リース債務	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
無形固定資産	-	-	-	負債の部合計	1,012,008	917,669	△94,339
インフラ資産	-	-	-	純資産	971,192	1,086,974	115,782
有形固定資産	-	-	-	重要物品	-	-	-
土地	-	-	-	図書館資料	-	-	-
建物・工作物	-	-	-	投資その他の資産	1,983,200	2,004,643	21,443
建設仮勘定	-	-	-	出資金	520,100	520,200	100
重要物品	-	-	-	長期貸付金	1,463,100	1,484,443	21,343
図書館資料	-	-	-	基金	-	-	-
投資その他の資産	1,983,200	2,004,643	21,443	徴収不能引当金	-	-	-
出資金	520,100	520,200	100	その他債権	-	-	-
長期貸付金	1,463,100	1,484,443	21,343	資産の部合計	1,983,200	2,004,643	21,443
基金	-	-	-				
徴収不能引当金	-	-	-				
その他債権	-	-	-				
負債及び純資産の部合計	1,983,200	2,004,643	21,443				

Ⅲ 財務構造分析

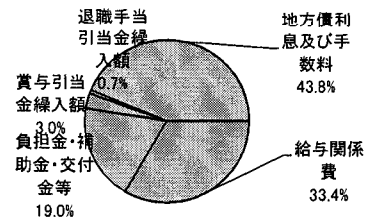
▽人にかかるコストの内訳

事業従事人数	常勤・再任用	非常勤	臨時雇員	審議会委員等	合計(千円)
	月平均	月平均	年間従事延日数	実人数	
	1人				
給与関係費等	8,199千円				8,199
内、時間外勤務手当	203千円				

貸借対照表の主な増減理由(特徴的な事項)

勘定科目	増減理由
出資金	令和元年度の大阪外環状鉄道株式会社への出資を行っています。(＋100千円)
長期貸付金	令和元年度の大阪外環状鉄道株式会社への貸付を行っています。(＋21,343千円)
地方債	都市高速鉄道事業債。本事業は、地方債による資金調達を行っています。

▽経常費用の構成割合



▽分析指標

(単位:%)

分析指標	年度	平成29年度	平成30年度 A	令和元年度 B	差 B-A
受益者負担比率		-	-	-	-
徴収不能引当率		-	-	-	-
一般財源充当比率		35.8	37.5	86.9	49.4

▽その他特記事項

IV 総括

▽分析結果の説明

経常費用の主なものにつきましては、支払利息9,673千円(43.8%)、給与関係費7,381千円(33.4%)、補助金4,198千円(19.0%)となっています。その他に、キャッシュ・フロー収支差額集計表の投資活動支出21,443千円の内訳として、出資金100千円(△17,500千円)、貸付金21,343千円(△149,157千円)となっています。出資金、補助金、貸付金につきましては主に地方債により賄っています。但し、貸付金に関しまして、要綱に基づき算出される額以上は起債できないため、平成30年度より一般財源からも充当しています。

▽分析結果を踏まえた事業の課題

予定通り、平成30年度(2018年度)末に全線開業し、令和2年度以降に予定している事業は、環境対策工事及び環境影響評価事後再調査等を残すのみです。今後は、貸付金が予定通り償還されるように、大阪外環状鉄道株式会社に働きかけていく必要があります。